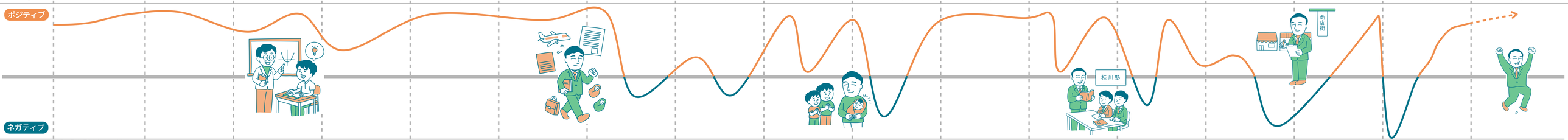ライフステージ	幼少期	小学校	中学校	高等学校	大学	生命保険会社に就職 本社教育部門①	初めての異動	マネージャー養成研修	初めてのエリアマネージャー	2 度目のエリアマネージャー	本社教育部門②	支社での育成責任者	本社事務部門の責任者	支社での育成責任者	本社教育部門③	支社での育成責任者	独立・開業
住んでいたところ	北海道 （旭川・北見）	北海道 （室蘭・札幌・石狩）	北海道（石狩）	北海道（函館）	北海道（小樽）	大阪（大阪）	千葉（船橋）	神奈川（横浜）	新潟（新潟）	北海道（帯広）	千葉（千葉）	奈良（奈良）	奈良（奈良）	神奈川（平塚）	千葉（千葉）	東京（町田）	千葉（千葉）
ライフイベント						結婚	長男・次男誕生		長女誕生		家を購入	単身赴任 社労士資格取得	単身赴任	単身赴任 診断士資格取得	単身赴任解消 キャリコン資格取得	単身赴任	子供の独立
年齢	3 歳〜	6 歳〜	12 歳〜	15 歳〜	18 歳〜	22 歳〜	26 歳〜	30 歳〜	30 歳〜	33 歳〜	35 歳〜	38 歳〜	41 歳〜	45 歳〜	46 歳〜	54 歳〜	56 歳〜
印象に残っていること	親の愛を受けすくすくと育つ。	父親の転勤や学校の新設等で小学校 5 校を経験する。新しい環境に適応でき、物おじしない性格が形成された。 小学校 4 年生の時に友人と二人でスキー場からコース外に迷い込み、一時行方不明となる。二人で自力で下山し事なきを得る。 担任の先生にあこがれ、学校の先生を目指す。	部活動は特にせず、勉強に集中する。 数学の先生の出会いから、数学の学習方法を学ぶ。今まで嫌いだった数学が好きになる。そのおかげで大学受験も英国数で受験するほど数学ができるようになった。	寮生活で人間関係の難しさを経験する。アーチェリー部で全道大会に出場する。 高校から寮生活を始めたことで親離れが早めにできた。金銭的には援助が必要な状態であるが、精神的には早めに独り立ちできた時期	バドミントン部に青春を注ぐ。主将としてリーダーの経験をする。人脈形成を行う。初めて一人暮らしをする。 ゼミで共同研究を進め、卒業論文を制作する。一つのことを深掘りして論理的にまとめる体験をする。 学校の先生になるための単位を取得できず、学校の先生をあきらめる。	生まれ育った北海道を離れ、単身大阪へ。仕事に打ち込む。慣れない大阪弁や大阪での生活に戸惑いながら、独身寮での生活を楽しむ。 入社間もないながら、教育誌や教材の作成などを担当、全国を取材して飛び回るなど、充実した仕事生活を過ごす。当時は残業や土日の出社も当たり前で忙しい毎日を過ごす。休日は会社のバドミントン部で汗を流す。	結婚後、初めての所属、はじめは上司に気に入られるが、後ほどスポイルされる。 マネージャー業務に役立つ事務の基本を学ぶ。待望の長男と次男が誕生する。	半年間の泊まり込みでの実践研修では、実践結果は思わしくないが、リーダーシップについて学ぶ。	本社表彰を受けるほど業績には恵まれるも、翌年その反動で業績はマイナス、評価を下げる。3 年目に評価を戻す。3 人目の子どもは女の子。人生観が変わる。	初年度は苦労するも、翌年以降は計画どおりの業績を上げ、2 年連続本社表彰を受ける。	教材作成や取材などで全国を飛び回る生活を送る。今までのキャリアを活用した仕事で、満足度の高い仕事をする。直属の上司とは折り合いが合わなかったが、その上の上司に守られる。同期の影響を受け、勉強に目覚める。FP1 級、宅建、衛生管理者、ビジネス実務法務検定などたくさん受ける。勉強の楽しさを再発見する。	初めての単身赴任。上司との折り合いが合わず苦労するも、上司が変わり、評価が急上昇する。 会社では若手と読書感想文を共有する会を実施、若手に読書の習慣をつけるしくみを作る。 社会保険労務士を勉強し、合格する。社労士会のコミュニティに参加する。	本社課長として配属するも、最初は認知されず苦労する。徐々に自分のポジションを確立する。 本社でも読書感想文の会を結成、「桂川塾」と呼ばれる。	中小企業診断士試験に、4 年かけて合格する。前年度は 2 度目の 2 次試験に不合格となり、1 次試験の合格がリセットとなるもそこから奮起して合格となった。 週末は毎週家に帰る。	単身赴任解消。今までのキャリアを生かし、満足度の高い教育関係の業務に就くことができた。上司との折り合いが悪く、最後はスポイルされる。 千葉県中小企業診断士協会の理事としてボランティア活動に精を出す。会社は副業禁止のため、商店街診断等をメインに行う。 キャリアカウンセリングの素晴らしさに気づく。	最後の会社人生として恩返しに務める。周囲の方へのサポートを心掛ける。業務効率化に務める。 千葉県中小企業診断士協会で広報部長を拝命する。 週末は毎週家に帰る。	セカンドライフのスタートを切る。
よくしていた遊び 趣味 読んでいた本 見ていたテレビ		ウルトラマンのカードを集めていた。 友達の家でファミコン（スーパーマリオ、ドンキーコング） 夏には海に行き、アサリを取って帰ると母が喜んだ。	夏目漱石「三四郎」など、友人の影響でアルフィー、浜田省吾、松本伊代、ピートルズなどを聞く。 ビートルズの歌詞を聞きながら英語を勉強する。	タッチ、みゆき、インベーダー おニャン子クラブ 友人の影響で洋楽を聞く 「ブルーススプリングティーン」「スタイルカウンシル」「スパンダーバレー」等 映画「キャーエンディングストーリー」	ドリカム 竹内まりやなど、レンタル CD ショップで借りてはカセットテープに録音する。 夏は海に泳ぎに、冬はスキーをして遊んだ。	寮の友達や会社の同僚と夜な夜なカラオケに通う。会社で嫌なことがあっても歌を歌ってストレスを解消する。	新婚ながら、会社の上司等に誘われ飲みに行くことがしばしばは。2 次会はカラオケに行く。	機関長になるためにリーダーシップの本を多数読む。 ドラッガー「道を開く」「マネジメント」スティーブン・コヴィー「七つの習慣」 映画「ハリーポッター」	支部のメンバーや同僚と仕事終わりにカラオケへ。スピッツなどをよく歌う。同僚やお客さまとゴルフによく行く。	職場のメンバーとカラオケへよく行く。平井堅を歌ったら知らないお客さまからチップをもらったこともある。 ゴルフは夏の間は毎週のように行く。ベストスコアは 86。夏に家族サービスをしない分、冬には家族でスキーに行く。	会社の上司や同僚とゴルフに行く。 余興は庶いじりを楽しむ。 勉強が趣味となり、その代わりにあまり本を読まなくなった。 ミスチルを聞き、カラオケで歌う。	関西の温泉旅行などに行く。 単身赴任生活を謳歌する。	単身赴任先で自炊が楽しくなる。圧力鍋等も買い積極的に料理をする。 土日は奈良や京都の寺社仏閣巡りをする。	ほぼ毎日飲みに行き、一人カラオケを歌う。 飲んだ後家系ラーメンを食べるため、最大 84 キロまで太る。	ウォーキングと糖質制限で 16 キロやせる。 ポケモン GO で会社外の友達を増やす。 毎日 12,000 歩を歩く習慣を身につける。 映画「ファンタスティックビースト」	千葉県めぐりや自宅の庭いじり等も楽しむ。 浜田省吾のライブに毎年参加する。	竹内まりやのライブに参加 映画「国宝」 平井堅ライブ 浜田省吾のライブで帯広へ